

● 税務上の仕訳（練習問題）

設問 1

内国法人 A 社は、従来から所有していた土地を 60,000,000 円で譲渡した。なお、当該土地の時価は 60,000,000 円、譲渡直前の帳簿価額は 45,000,000 円である。

A 社の法人税法上の仕訳を完成させなさい。

（注）使用科目 譲渡収入、譲渡原価、土地、現金

設問 2

内国法人 B 社は、従来から所有していた土地を贈与した。なお、当該土地の時価は 60,000,000 円、譲渡直前の帳簿価額は 45,000,000 円である。

B 社の法人税法上の仕訳を完成させなさい。

（注）使用科目 譲渡収入、譲渡原価、土地、現金、贈与費用

設問 3

内国法人 C 社は、従来から所有していた土地を譲渡直前の帳簿価額相当額で譲渡した。なお、当該土地の時価は 60,000,000 円、譲渡直前の帳簿価額は 45,000,000 円である。

C 社の法人税法上の仕訳を完成させなさい。

（注）使用科目 譲渡収入、譲渡原価、土地、現金、贈与費用

設問 4

内国法人 D 社は、無利息で金銭を貸し付けた。なお、收受すべき利息相当額は 1,200,000 円である。

D 社の法人税法上の仕訳を完成させなさい。

（注）使用科目 受取利息、現金、贈与費用